

この書面は、利害関係人から閲覧・謄写申請があった場合、開示される場合があります。

平成 年 (家) 第 号 (被相続人)

回 答 書

照会事項について下記のとおり回答します。

平成 年 月 日

住所

電話

申述人 (署名)

申述書 (委任状) と同じ印鑑
を使用。

1 あなたのお名前で、当裁判所に相続放棄の申述手続がされていることを知っていますか。

知っている。

その手続は 自分で行った。

弁護士 司法書士 に頼んだ。

他の人 (氏名 続柄) に頼んだ。

知らない。

2 被相続人の死亡により、あなたが現実に相続人になったことを知ったのは、いつですか。(普通は、被相続人が死亡した日が相続の開始を知った日となりますが、その後に相続権があったことを知った場合はその日になります。)

被相続人死亡の日

その後である平成 年 月 日

知ったいきさつは

(氏名) から被相続人が死亡したことを聞いた。

先順位者が相続放棄をしたのを知った。

被相続人の債権者 () から催告があった。

その債権者からの通知書・催告書等は、現在、手元にありますか。

はい。 → その写しを添付してお送り下さい。

(既に提出されている方は必要ありません。)

いいえ。 その理由は、

紛失 (捨てた、なくした等) した。

口頭で聞いた。

その他 ()

その他 (具体的に)

3 あなたは、どのような理由で相続放棄をするのですか。

被相続人から生前に贈与を受けている。

生活が安定している。

遺産が少ない。

(氏名) に遺産を継がせたい。

債務が超過している。

その他 (具体的に)

この書面は、利害関係人から閲覧・謄写申請があった場合、開示される場合があります。

4 被相続人の相続財産としてどのようなものがあるか知っていますか。

知っていれば、その内容と価額を簡単に記入してください。

知らない。

知っている。

その内容と価額は

申述書記載のとおり

次のとおり

5 被相続人の遺産の全部又は一部を受領したり、使ったりしたこと、また債務を弁済したことがありますか。

ない

ある

具体的に

6 相続放棄の申述は、あなたの真意に基づくものですか。

そうです。

違います。その理由は

(氏名) に強要された。

他人が勝手に手続をした。

相続放棄の意味が分からなかった。

その他 (具体的に)